

福祉施設職員を派遣

鎌倉市 足利市と災害時協定

災害時に民間の社会福祉施設職員が介護を必要とする高齢者や障害者を支援するために、鎌倉市は姉妹都市の栃木県足利市と覚書を交わした。

鎌倉市内の老人ホームや知的障害者福祉施設など十六カ所が対象となる。障害者から災害時の支援を求める声があり、

足利市に呼びかけた。石渡徳一鎌倉市長が三十日、足利市を訪れた。

災害時に避難所に駆けつけ、専門的知識や経験を生かし高齢者や障害者の身の回りの世話などを行う。派遣人数や費用負担などは派遣ごとに決めるといふ。

両市は一九九五年九

月、災害時に消防隊の派遣や食料、飲料水の提供などの相互支援を行うための協定を結んでいる。

鎌倉市は長野県上田市と山口県萩市の二姉妹都市にも福祉施設職員の相互派遣を呼び掛けたい考えだ。

(山元 信之)